

平成26年第3回高鍋町議会定例会 一般質問通告一覧表

(3枚のうち1枚目)

順位	質問者	質問の事項	質問の相手
1	7番 中村 末子	1. 内水面对策について ①6月のゲリラ豪雨での被害実態は。 ②塩田川水門を開けることのできなかった理由。 ③塩田川へ流入した水量はどのくらいで、どこから流れ込んでいるのか。 ④遊水池などは設置していないが、その理由はなにか。 ⑤高鍋町はどこも低地の為内水面对策が重要だが、その対策についてはどのように考えているのか。	町 長
		2. 竹鳩潜水橋架け替えについて ①福岡、本省への要望陳情の手ごたえはどうだったか。 ②福岡、本省要望とも公明党への陳情をされたようだが、手ごたえはどうだったか。	町 長
		3. 再編交付金の残り配分の使途についての考え方は ①学校施設整備の要望はどうか。 ②農産物加工所への使い方について、防衛省から注目されていたが、農業関係へは使途を考えていないのか。 ③内水面对策では使えないのか。 ④利用の仕方について緩和されていると思うが、明らかにこれは使えないという項目はあるのか。	町 長 教 育 長
		4. 平和教育と子どもが賑うまちづくり構想について ①学校教育中平和教育に関する記述は。 ②高鍋町でのサイレン吹鳴について、住民、子ども達への周知徹底はどのようになされているのか。 ③本に親しむ最初の出会いづくり、ブックスタート事業について、どの様なお考えでしょうか。 ④このほか、医療費関係などについて。	町 長 教育委員長 教 育 長
2	8番 黒木 正建	1. ネーミングライツ(命名権)の売却について ①県内及び近隣町村での実施状況について伺う。 ②財源確保の対策としてどうか伺う。	町 長
		2. 海浜公園内の伐倒枯松(集積所)の処分について ①処分の方法について伺う。 ②処分をする時期、実施される場所等について伺う。	町 長
		3. 認知症による徘徊対策について ①町の現状と徘徊行動に関する課題について伺う。 ②県内及び近隣町村での取り組みの現状について伺う。 ③徘徊対象者は命に係るケースが多いと思われるが、行政と家族、地域との連携について伺う。	町 長
		4. 宮田川の河川管理について ①土砂が堆積し、又、あしや雑草等も繁茂しており、河川としての機能が妨げられている。国土交通省の管轄ではあるが、町としての対応を伺う。	町 長

順位	質問者	質問の概要	質問の相手
3	16番 津曲 牧子	<p>1. 子どもがにぎわうまちづくりについて</p> <p>①学校教育について。</p> <p>(1)「新明倫の教え」とはどのような内容なのか伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭、町民への周知の方法は。 ・町外の方に周知をどのような方法でされるのか。 <p>(2)学校支援地域本部事業の内容は。</p> <p>(3)学校コミュニティスクールの成果と2年目の目標、今後の方向性は。</p> <p>(4)弁当の日の取り組みは現在どのように行われているのか。</p> <p>②子育ての環境づくりについて。</p> <p>(1)「子ども110番」「おたすけハウス」の現在の活用はどのようになされているのか。</p> <p>(2)県立図書館の予算削減の影響は高鍋図書館にどのようにあるのか。</p> <p>2. 男女共同参画社会づくりについて</p> <p>①高鍋町の指針を伺う。</p> <p>(1)「高鍋町男女共同参画プラン」の具体的な内容は。</p> <p>(2)町の女性職員の管理職の登用は。</p> <p>(3)審議会・委員会の女性登用をどのように推進しているのか。</p>	町長 教育長
4	15番 八代 輝幸	<p>1. 公会計新基準について</p> <p>①国が示した「今後の地方会計の整備促進について」では2018年3月までにすべての地方自治体において新しい統一基準による財務書類への移行を目指す方針が示された。方針の中では特に「固定資産台帳」の整備と「複式簿記の導入」がポイントであるが、我がまちの今日迄の取り組み状況と、今後の取り組みについて伺う。</p> <p>②総務省の方針では今後の実務上の課題と対応の方向性として「地方公会計の推進に貢献する人材の育成・教育」をあげている。財務書類を分析してマネジメントに活用するための継続的な人材育成は急務である。我がまちの取り組みについて伺う。</p> <p>③公会計改革に先進的に取り組む習志野市では、市民に公会計改革への関心を深めてもらうために職員と学生による「バランスシート探検隊」やファイナンシャルプランナーと専門家や公募市民による「市の家計簿チェック事業」を行っている。財務諸表の作成が目的でなく、納税者、市民のための公会計改革であることは当然である。このような取り組みについて考え方を伺う。</p> <p>2. 教育行政について</p> <p>①土曜教育を充実させることについて所見を伺う。</p> <p>②反転授業に取り組むことについて所見を伺う。</p> <p>3. 認知症対策について</p> <p>①我がまちの認知症高齢者の実態と今後の推移について伺う。</p> <p>②我がまちの認知症予防の取り組み、認知症サポートの施策について伺う。</p> <p>③地域包括支援センターと連携した専門チームによる訪問活動について伺う。</p> <p>④地域で身近な認知症治療拠点について伺う。</p>	町長 教育長 町長
5	5番 緒方 直樹	<p>1. 高鍋町の活性化について</p> <p>①近畿地区以外の町人会設立について伺う。</p> <p>②現在の花守山整備状況について伺う。</p> <p>③町立図書館の整備方針について伺う。</p> <p>④ふるさと納税について伺う。</p>	町長 教育長

順位	質問者	質問の概要	質問の相手
6	6番 池田 堯	1. 交流ターミナル施設の(株)めいりんの里の26年度(4~8月)経営状況を伺う ①26年度人件費2000万円の内訳。 ②貸付金返済状況。	町 長
		2. 持田工業団地内の水道本管布設について ①水道法関係。	町 長
7	14番 時任 伸一	1. 取得した養魚場跡地利用の構想について ①防災ダム下の町に無償譲渡された養魚場跡地、この土地の利用についてどのような構想をお持ちかお伺いします。 (1)譲渡者S氏の思いと村民の気づかい。 (2)高平地区(現 四季彩のむら)の変遷。 防災ダム建設(のちに高鍋湿原 現出) 都市と農村交流センター事業、四季彩のむら事業	町 長
8	11番 青木 善明	1. 今年6月4日の集中豪雨による浸水の被害について ①住民への避難勧告について伺う。 ②浸水道路の交通対策について伺う。 ③町指定の災害避難所について伺う。 ④浸水の原因と対策について伺う。 ⑤道路側溝の管理点検について伺う。 ⑥災害見舞金について伺う。	町 長
		2. 円滑な図書館の運営について ①図書館蔵書の充実について伺う。	町 長 教 育 長
9	17番 柏木 忠典	1. 子供の貧困対策について ①『だれも知らない～宮崎の子どもの貧困』新聞の連載で話題となった。子どもの貧困についての所見を伺いたい。 ②貧困は外見だけでは見分けがつきにくい。本町の実態を問う。 ③本町の解決策の取り組みを問う。 ④子どもの貧困対策大綱案の要旨の内容は。 ⑤貧困状態にある子どもたちは、待ったなしで大人に育っていく。声を上げられない子どもたちを救うのは大人の役割で、対策は急務だと思う。所見を伺いたい。	町 長 教 育 長
		2. 有害鳥獣の被害防止対策について ①広域的な被害防止対策について問う。 ②財政処置の充実について問う。 ③鳥獣被害対策を担う人材育成・確保について問う。	町 長
10	10番 後藤 隆夫	1. 天然記念物アカウミガメの保護活動について ①アカウミガメの上陸が年々減少していると聞くと、原因についての調査はされているか。 ②孵化場が設置されているが孵化条件を充たす施設となっているか。 ③鳴野浜海岸には、地元の方々によってアカウミガメの上陸が確認されており、町として調査し、保護活動が必要ではないか。 ④アカウミガメの調査保護活動は専門的な知識と地道な努力、自然を愛する情熱がその活動を支えていると考えていますが、今後、後継者の育成についてどのように考えているか。	町 長 教 育 長